

## セイワ低圧高塗着塗装機

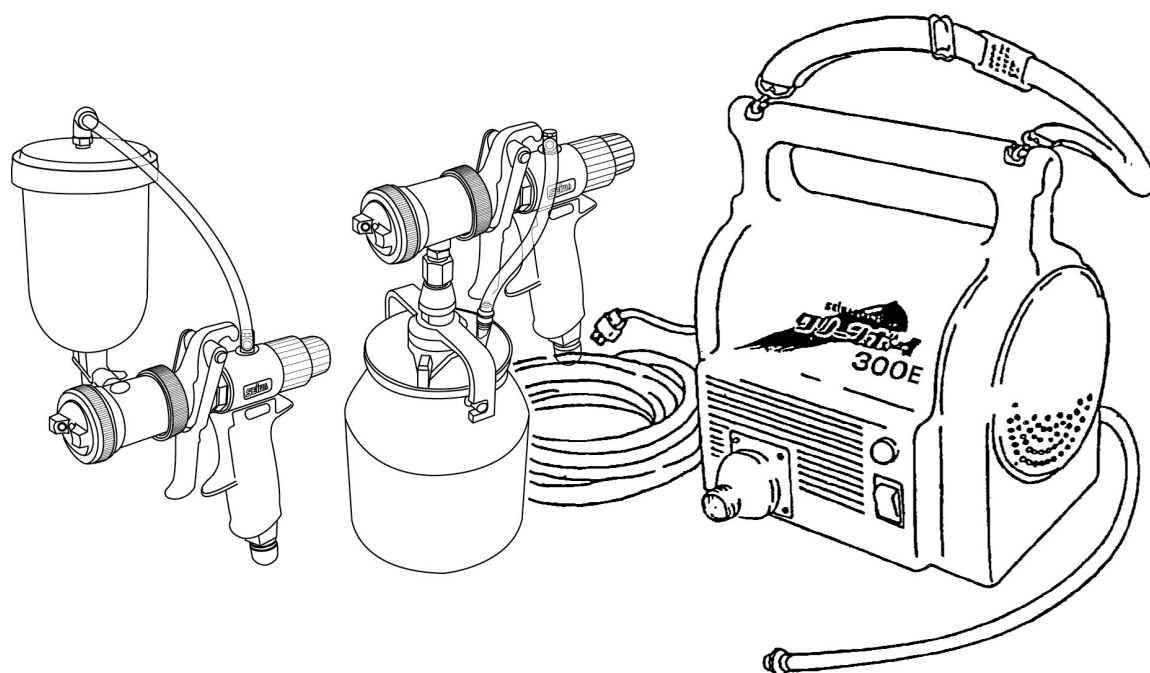
# クローンボー1

型 式    CB-150E/300E/400E

### 取扱説明書

ご使用前にこの「取扱説明書」をよく読み正しく  
お使いください。誤った取扱いは機械の故障や大変  
な事故につながります。

機械を操作する前にいつでも見られるように大切に保  
管してください。







# 目次

安全のために	1
1 使用上の注意事項	2
2 仕様諸元表	4
3 各部名称、機能及び基本操作	5
4 作業操作手順	7
4-1 塗料の準備	7
4-2 接続・運転	7
4-3 塗料噴出量の調整	7
4-4 パターン方向の変更	8
4-5 吹き付け距離について	8
4-6 霧化性について	8
4-7 洗浄・保守	9
5 トラブル対策	10－11

この度は、**SEIWA**「クリーンボーイ」シリーズをご選定  
いただきまして厚くお礼申し上げます。

- 当機のご使用に際しては、この取扱説明書を熟読していただき、安全にご使用ください。
- 品質、性能向上又は安全上、部品の変更を行うことがあります。その際は本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 不明な点やお気付きの事がございましたら、お買い上げ店、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。
- 文中の記号について

	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う危険性が高い事を示します。
	適切な事前注意をとらないと 死亡又は重傷を負う可能性があることを示します
	適切な事前注意をとらないと 傷害又は製品の重大な損傷を招く可能性があることを示します
	製品の使用上の留意点や参考となる事柄を示します。

## 安全のために



### 引火・爆発の危険

塗料の種類によって引火しやすいものがあります。

- 室内の塗装作業では必ず十分な換気を行ってください。
- タバコ、ライターの火、電源スイッチの火花、溶接やグラインダー作業の火花などは引火源になりますので、絶対に近づけないで下さい。



塗料の種類によって皮膚への付着、揮発したガスを吸い込むと有害なものがあります。

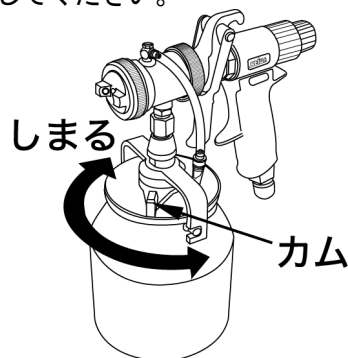
- 室内の塗装作業では必ず十分な換気を行ってください。
- 塗料が皮膚に付着したり、目に入ったりしない服装・保護具(塗装用メガネなど)を着用して下さい。
- 使用する塗料の注意書きを読み、全ての注意事項を守ってください。

# 1 使用上の注意事項



## 取扱いの注意

●SGL-3の下カップ仕様は逆止弁がついているため機械を止めてもカップ内に圧力が残っていますので引金を引くとノズルから塗料が噴出します。周囲にかけられないよう注意してください。残圧は塗料カップのカム(レバー)をゆるめて除去してください。



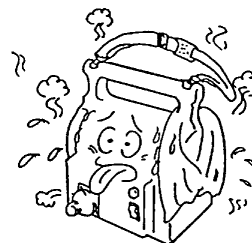
●作業後はスプレーガンをよく洗浄してください。作動不良の原因となります。(P9・4-8 洗浄・保守参照)



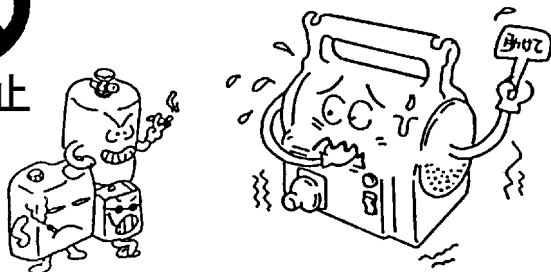
●雨、濡れた場所、蒸気などの湿度の多い場所での保管使用はしないで下さい。感電事故につながります。



●フィルターカバーをふさいで使用しないで下さい。スプレー状態が悪くなったり、モーター過熱による故障の原因になります。作業後は本機のフィルターを点検し、汚れていたら洗浄又は、交換してください。(P9・4-8 洗浄・保守参照)



●本機は非防爆構造です。引火性、爆発性ガス、腐食性ガスのある場所では使用しないで下さい。



●使用する液体(塗料)はそのメーカーの説明書を必ず読み、全ての警告を守ってください。



## 設置場所の注意

●周囲の建物、車等大切な物に飛散した塗料が付着しないよう塗装現場の養生(養生マット張り、保護カバーシートかけ等)は必ず行ってください。

# 1 使用上の注意事項

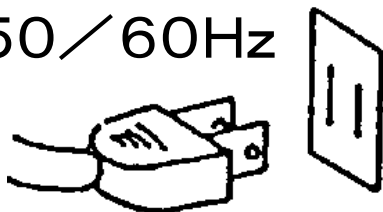


## 使用電源・コードの注意

●電源は単相100V 50/60Hz以外のものは使用できません。

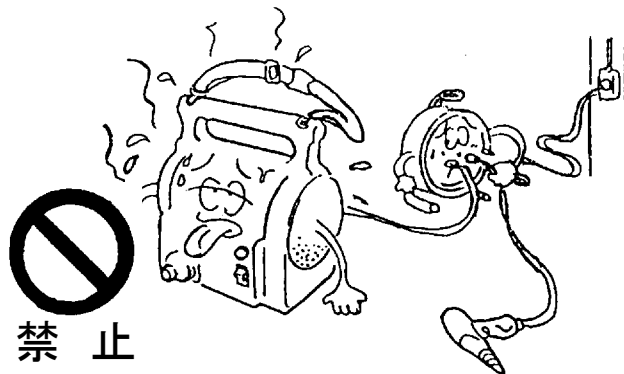
●供給電源ヒューズは15A以上のものを使用してください。

50/60Hz



単相100±10V

●延長コードを使用する場合は他の機械との併用は避け、太さ2mm<sup>2</sup>以上、長さ30m以内のコードを全て引き出して使用してください。



## 感電・故障の注意

●コンセントに電源プラグを差し込んだまま機械の洗浄分解、修理をしないで下さい。



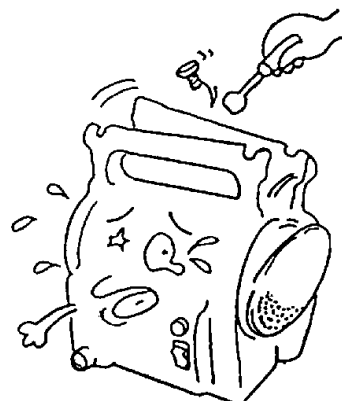
禁止



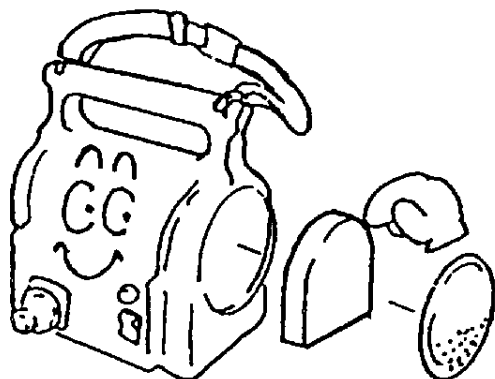
●改造や変更をしないで下さい。故障や事故の原因になります。



禁止



●作業後は機械のフィルターを点検し、汚れていたら交換をしてください。(P9・4-8 洗浄を参照)



## 2 仕様諸元表

### 1-1 本体

型 式	CB-150E	CB-300E	CB-400E
電 源	AC - 100V (50/60Hz)		
消費電力 W	950	975	1100
最大排気圧力 Mpa (kgf/cm <sup>2</sup> )	0.028 (0.28)	0.039 (0.39)	0.053 (0.53)
風 量※ L/min	1500~2700	1500~3000	800~1500
風量調節装置	有		
重 量 kg	4.8		7.8
寸法 (H×W×L)	263×198×290		350×190×198

### 1-2 付属品

セット内容	CB - 150E・300E・400E
150E・300E 標準 (光触媒仕様 5・10m)	エアホースセットφ19×5m (光10m仕様)
	スプレーガンSGL-3(10) (光05)・下カップ・横カップ
	樹脂製粘度カップ
	肩掛けベルト
	取扱説明書
400E 標準	エアホースセットφ19×10m
	スプレーガンSGL-3(10)・下カップ・横カップ
	塗料ノズル1.5
	樹脂製粘度カップ
	取扱説明書

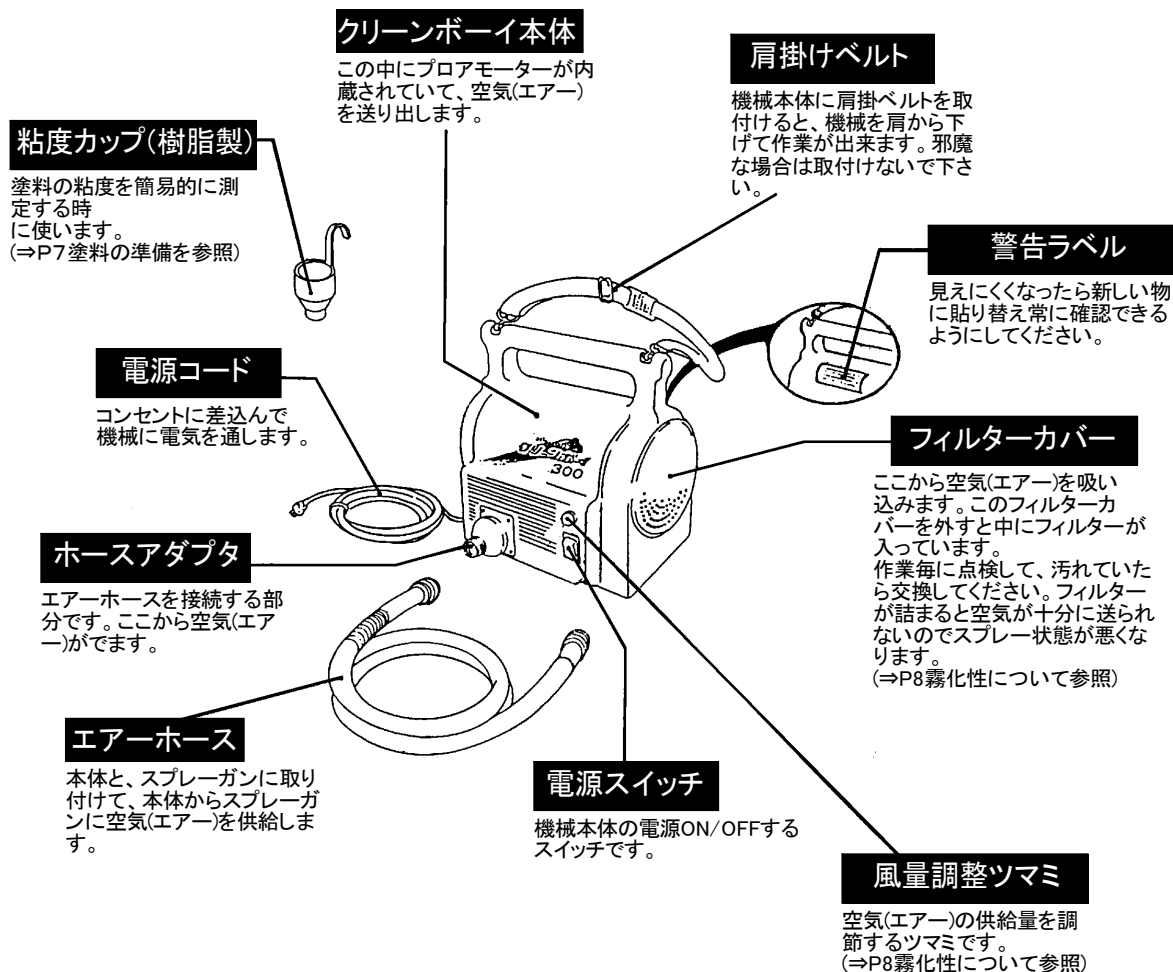
### 2 スプレーガン SGL-3

型 式	塗料ノズル 口径 mm	ニードル弁セット No.	エアキャップ	ガン重量 g	塗料カップ
※SGL-3(03)	※0.3	03-05 (光)	共通	430	加圧下カップ
SGL-3(05)	0.5	03-05 (光)			10PSL (1000ml)
※SGL-3(08)	※0.8	08-25			※7PSL (750ml)
SGL-3(10)	1.0	08-25			横カップ
※SGL-3(15)	※1.5	08-25			(600ml)
※SGL-3(20)	※2.0	08-25			※上カップ
※SGL-3(25)	※2.5	08-25			(600ml)

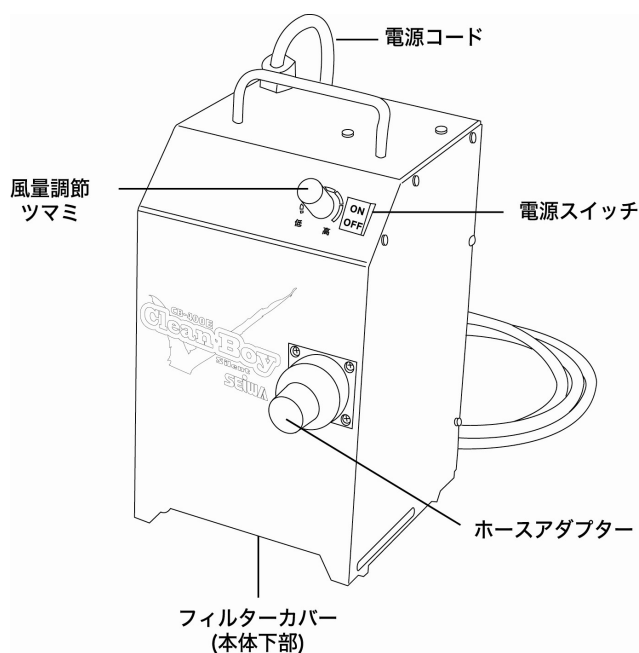
● ※はオプション(別売り)です。

### 3 各部名称・機能及び基本操作

#### 本 体 CB-150/300E

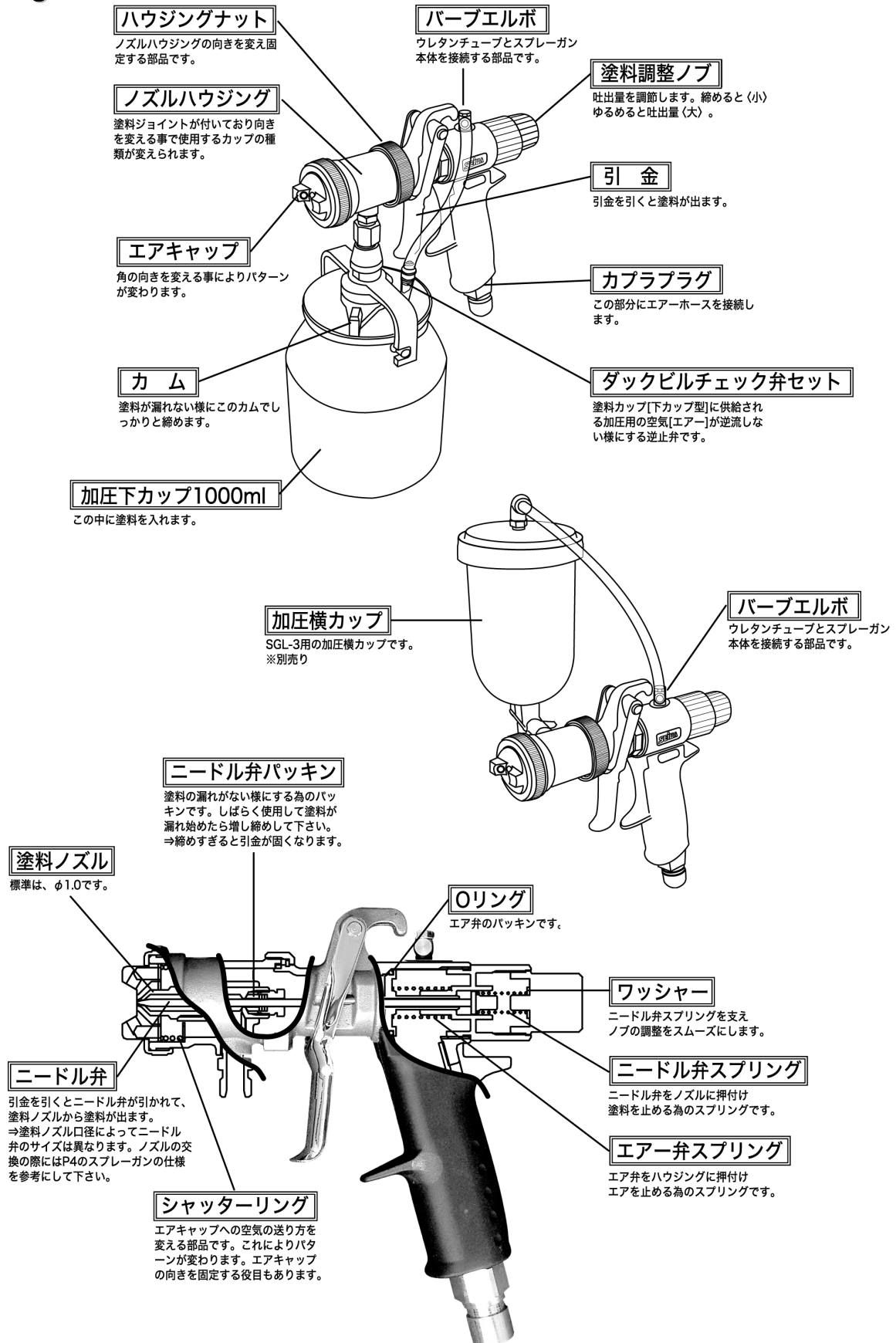


#### 本 体 CB-400E



# 3 各部名称・機能及び基本操作

## SGL-3





# 4 作業操作手順

## 4-1

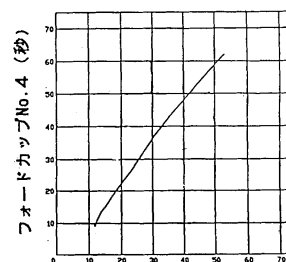
### 塗料の準備

- ① 塗料の注意書きに従って、塗料・シンナーを準備します。
- ② 指定のシンナーで塗料を希釈し、適正な粘度に調整してください。付属の樹脂製粘度カップのご使用をお薦めします。

#### ⚠注意

- 塗料の種類によって適正な粘度が異なります。
- 周囲の建物、車等大切な物に飛散した塗料が付着しないよう塗装現場の養生(養生ネット張り、保護カバー、シートかけ等)は必ず行って下さい。
- 塗装用マスク、メガネ等の防護具を着用してください。飛散、揮発した塗料を吸い込むと中毒を起す危険があります。

粘度カップ換算表(付属品)



クリーンボーイ付属カップ (秒)



#### 一般的な塗料の目安

付属カップ	18秒位
フォードカップ	20秒位
セイワカップ(粘度計)	20秒位

## 4-2

### 接続・運転

- ① 本体の電源スイッチがOFFであることを確認して、電源プラグをコンセントに差込んでください。
- ② 本体にエアホスを接続してください。
- ③ 塗料カップを取付けたスプレーガンにエアホスのカブラ側を接続してください。
- ④ 本体の電源スイッチを入れると、本体に内蔵されているモーターが動きます。
- ⑤ スプレーガンの引金を引くと本体のモーターの回転数が上がり、塗料がでます。引金を戻すと塗料が止り、回転数が下がります。

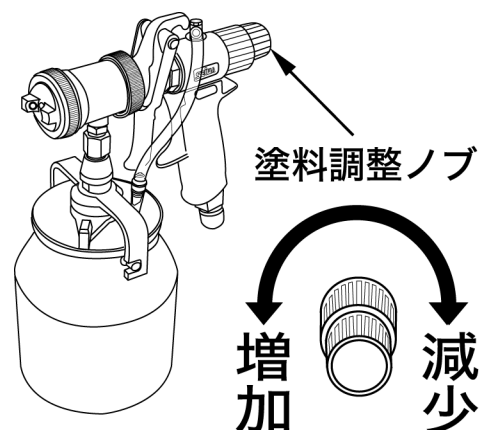
#### ⚠注意

- 作業を始める前にテスト用の板等に試し吹きをしてください。
- スプレーガンを身体に向けて吹かないでください。

## 4-3

### 塗料噴出量の調節

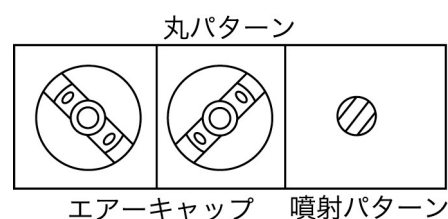
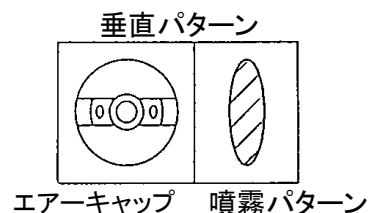
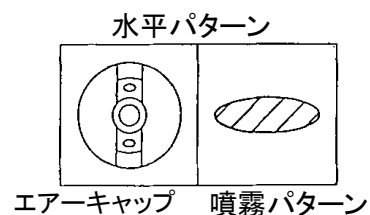
- ① スプレーガンの塗料調整ノブで調節してください。



## 4 作業操作手順

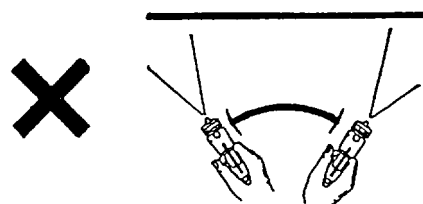
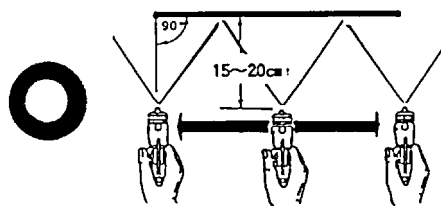
### 4-4 パターン 方向の変更

- ① エアーキャップの方向を図のようにしてください。



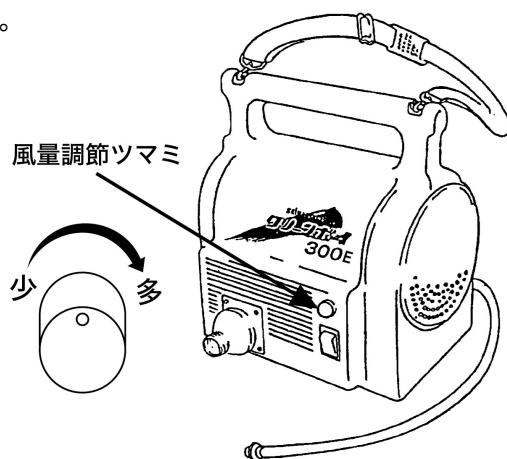
### 4-5 吹付 距離 について

- ① 高品質の塗装の為には、スプレーガンが被塗面に対して垂直になるようにし、15～20cmの距離で一定のスピードでスプレーガンを動かしてください。



### 4-6 霧化 性 について

- ① 本体の風量調節ツマミを右に廻し、風量を多くするほど、霧化性が向上します。反対にはね返りを少なくしたい時は、風量調節ツマミを左に廻し風量を少なくしてください。



## 4 作業操作手順

クリーンボーイシステムは高精度な部品により、故障の少ない設計になっていますが、他の塗装機器と同様に高性能を維持する為にはこまめな洗浄が必要です。

### ⚠注意

使用後は必ず洗浄してください。

#### 4-7 洗浄・保守

- ①スプレーガンの加圧下カップには、スプレーガンへの塗料逆流防止の為ダックビルチェック弁が付いています。ダックビルチェック弁に塗料が付着し、乾燥すると弁が固着し、塗料が出にくくなる場合があります。その時は、ダックビルを手でもむように押して固着を解消して下さい。

ただし、特殊ゴム製のダックビルはシンナーに浸したままにしないで、軽く洗うか拭き取る程度としキズを付けない様にしてください。

- ②塗装作業終了後、残った塗料を他に移した後、スプレーガンの塗料通路をシンナーを通して洗浄します。この時、エアキャップは外してください。
- ③各部の洗浄は、シンナーを浸したブラシで行い、ウエス等で拭き取ってください。

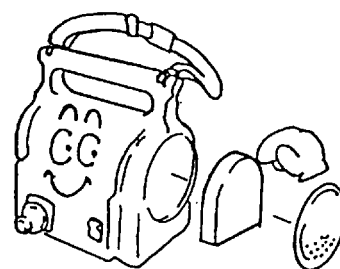
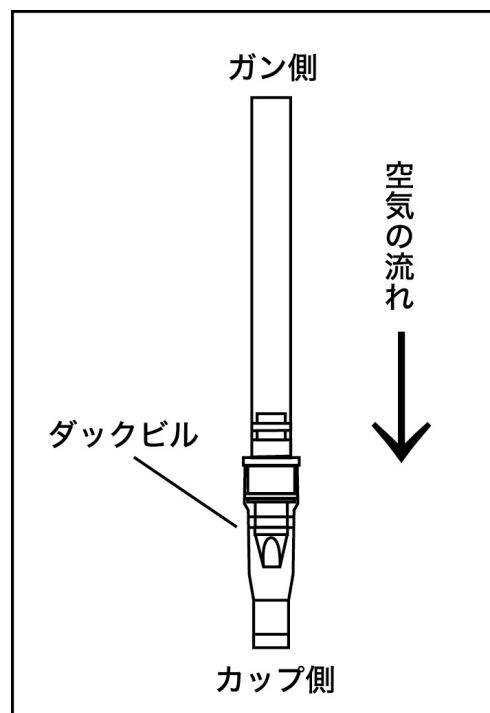
### ⚠注意

- ガン全体をシンナーに浸さないで下さい。
- エアキャップの穴、塗料ノズルの先端・ニードル弁先端のテーパ部及びパッキンは、絶対に傷付けないようにしてください。塗料漏れや、霧化状態が悪くなる原因になります。
- 塗料ノズルは、付属工具を使って、引金を引きながら取り外してください。
- パターン調節装置を外した時は、パターン調整ノブを左いっぱいに戻してから取付けてください。

- ④本体のフィルターを点検して洗浄又は、交換してください。

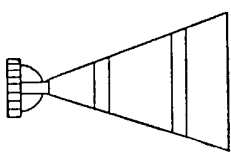




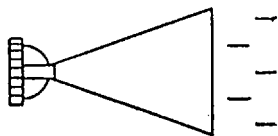
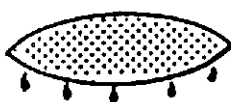
### ⚠注意

- フィルターの洗浄の際にはシンナーを使用しないでください。コンプレッサーのエアを吹付けるか、交換してください。



# 5    トラブル対策

スプレーパターンの形状不良及び故障診断表

パターン	原因	処 置
 息切れ	●部品の取り付けが緩んでいて空気が混入している	●緩んでいる部分がないか点検してしっかりと締付けて下さい。 尚、シート部にキズがある場合は塗料ノズルを交換してください
 三日月	●エアーキャップの穴に塗料等の固形物が詰まり穴から空気の強さが異なる	●エアーキャップの穴の障害物を除去する。この際、金属類の物は使用しないこと
 かたより	●塗料ノズル及びエアーキャップ中心に固形物が付着している  ●塗料ノズルの取付が悪い	●ゴミ・固形物が付着している場合は、除去してください 又キズがある場合はその部分を交換してください ●塗料ノズルを外し、シート部を清掃した上で再度取付けてください。
 中くびれ	●塗料粘度が低すぎる	●塗料原液を追加し、高めに調節してください
 中 高	●塗料粘度が高すぎる  ●噴出量が少なすぎる ●風量が少ない	●希釈液を追加し粘度を低めに調整してください ●塗料噴出量を上げる ●風量をあげる
 スピット	●塗料ノズル・ニードル弁セットのシートの不良 ●エアーキャップセットの内部の汚れ	●洗浄又は塗料ノズル・ニードル弁セットの交換をして下さい ●エアーキャップセットの洗浄をする
 たれる	●噴出量が多い ●ガンスピードが遅い	●塗料噴出量調整ノブを絞る ●速くする

## 5 トラブル対策

故障はできるだけ早期に発見して適切な対策をとることが大切です。  
次の表を参考に処置して下さい。修理不能な場合は、弊社営業所、  
又は、お買い上げ販売店までご連絡ください。

### 5-2 故障対策

状 況	発生箇所	チェック箇所	原 因	対策			
				増 し 締 め	調 整	洗 浄	部 品 交 換
空気漏れ	エアキャップ 先端	●エア弁	●Oリングの変形、磨耗			●	●
塗料漏れ	スプレーガン先端部	●塗料ノズル ～ ニードル弁セット	●シート面のゴミ・キズ・磨耗 ●塗料調整ノブの緩めすぎ ●ニードル弁のバネのへたり		●	●	●
		●塗料ノズル ～本体	●締付け不良 ●シート面のゴミ・キズ	●		●	●
		●ニードル弁パッキンセ ット部	●パッキンセットの締め付けすぎ によるニードル弁戻り不良 ●ニードル弁への塗料固着によ るニードル弁の戻り不良		●	●	●
		●ニードル弁セット	●磨耗				●
	ニードル弁 パッキン部	●ニードル弁パッキ ンセット	●締付け不良・磨耗	●			●
		●締付けナット	●締付け不良	●			
	加圧下カップの カム下部	●パッキン(カップ 用)	●パッキンのキズ・磨耗				●
		●カップ	●カップ 上部の変形・キズ				●
塗料出ず	スプレーガン先端部 (SGL-3 型)	●チェック弁(下カッ プ仕様)	●塗料固着			●	
		●チューブ	●磨耗によるエア漏れ				●
		●カップ	●フチ部の変形・キズ				●

クリーンボーイの運転開始前に必ず下記空欄に必要な  
事柄を記入してください。点検の時に大変役に立ちます。

項 目	ご 記 入 欄		
型 式	CB-150/300E/400E	ご購入年月日	年 月 日( )
製造番号	No.	ご使用開始年月日	年 月 日( )
ご購入先 (必須) ※必ずご記入ください	〒  TEL ( )		

## アフターサービスについて

### 保証規定

#### 1.保証内容

お買い上げの日から1年の間に正常な使用状態にも関わらず弊社の責任に基づき故障が発生した場合は無償修理させていただきます。

#### 2.適用除外 ●保障期間中でも下記の場合には適用いたしません

- (1) 不当な修理や改善による故障、損傷。
- (2) お買い上げ後の落下などによる故障、損傷。
- (3) 火災、塩害、ガス外、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障、損傷。
- (4) 使用・取扱い上の酷使、過失、手入れ不十分および外的損傷による故障、損傷。
- (5) ノズル、摺動部の磨耗およびパッキン等の消耗部品。
- (6) 注意事項および取扱説明書に記載した内容の範囲外の条件で使用した故障および損傷。
- (7) 書類に不当な字句訂正などがあった場合。

#### 3.本書はお買い上げの納品書(納入口が記載されていることを確認)とともに大切に保管してください

### ユーザー登録について

～保証対象の確認および、速やかな保証対応のために、機械購入時にユーザー登録をお願いしています～  
同封の保証書に必要事項をご記入いただきFAXいただくか、弊社ホームページ経由でも受付をしています。  
ホームページ経由でご登録いただきますと、ご購入いただいた商品のメンテナンス情報、関連する付属品、  
便利なオプション品情報、新商品情報など、定期的に情報配信をさせていただきます。

是非、この機会にご利用くださいますようお願いいたします。

- ・登録場所/精和産業トップページ右側中段「機械ご購入者様用・保証書ユーザー登録」

<https://www.seiwa.com>

ここからも登録できます→



### 修理サービス

修理はお買い上げの販売店又は、弊社最寄りの営業所にご連絡ください。

## SEIWA 精和産業株式会社

浜松配送センター

〒432-8006 静岡県浜松市中央区大久保町1348  
TEL 053(485)6181 FAX 053(485)6180

仙 台	981-1105	仙台市太白区西中田6-15-13	TEL 022-241-2145
群 馬	371-0854	群馬県前橋市大渡町1-8-6	TEL 027-251-3457
東 京	136-0072	江東区大島5-12-7	TEL 03-3638-6911
神 奈 川	242-0029	大和市上草柳8-28-18	TEL 0462-63-3029
名 古 屋	453-0839	名古屋市中村区長茂町4-15	TEL 052-412-1717
大 阪	547-0001	大阪市平野区加美北8-1-18	TEL 06-6794-3511
岡 山	710-0841	倉敷市堀南606-1	TEL 086-426-5200
福 岡	816-0912	大野城市御笠川1-8-7	TEL 092-504-7213
エス・ディー ツール	891-0175	鹿児島市桜ヶ丘2-22-10	TEL 0992-75-7550
塗機商事	903-0124	中頭郡西原町呉屋108-6	TEL 0989-43-4495